



座間中PTA

つうしん

-TSUSHIN- No.232

発行日 令和4年3月8日
発行元 座間市立座間中学校
電話 046-251-0135
編集 PTA広報委員会
印刷 株式会社文教堂



保健常任委員長のお手本のもと、みんなで準備体操



続々とたすきが繋がれていきます♪

たすきの受渡しがあるので、手指消毒もしっかりおこなわれていました！



グラウンドや沿道からのあたたかい声援



駅伝大会 12月18日(土)

雲ひとつない冬晴れの中、毎年恒例の駅伝大会が行われました。当日は朝早くから、先生方や用務員さん、そして常任委員の生徒たちで開催準備。前日の雨でできた水たまりをスポンジで吸ったり土を入れたり...と、今年は何年以上に時間がかかりました。子どもたちは、走順決めや試走、たすきの受渡し等、約三週間前から本番に向けて練習に取り組みました。県大会のため当日参加できなかったサッカー部の部員たちも、練習ではサッカーボールとなつて頑張っていたそうです。(サッカー部の皆さん、県大会出場おめでとうございます！)

「全力で頑張りたい」「走るの苦手だけれどやるしかない」それぞれの思いをもって臨んだ本番。一人一人が真剣な面持ちで一生懸命走っていました。大会終盤では、最終走者となつた子と並走する担任の先生、応援席から大きな声援を送る子どもたち。最後まで全員で！という姿に感動しました。この日は終始天気も良く、懸命に走る子どもたちに声援を送る保護者や地域の方々もたくさん見られました。この声援は子どもたちの励みになったようです。来年も応援よろしくお願いたします！

競技終了後は、今年もPTA役員さんよりお茶とお菓子が配られました。子どもたちは各教室で、楽しく美味しくいただきました♪ちなみに...お菓子の人気No.1は『バターどら焼き』だったそうです！

子どもたちの安全のため、登下校のルートや危険箇所の有無、緊急時の避難場所や取るべき行動など、ご家庭でも改めて確認してみてくださいいかがでしょうか。



ドキドキの中、女子スタート！



男子スタート直後！みんな速い！

クラスでもいろいろな子がいる中、「諦めないで全力でチャレンジ！みんなでたすきを繋ごう！」ということを伝えながら頑張ってきました。当日はみんなイイ顔で、お互いに助け合いながら一生懸命走ってくれて良かったです。駅伝大会担当：田中歩 先生

年末パトロール



駅伝大会終了後の夕方、地区委員が中心となつて年末パトロールが行われました。日が傾き始め一段と冷え込む中、地域交流協議会・青少年健全育成連絡協議会の方々、相武台東小学校・立野台小学校・座間中学校の先生、PTA役員、保護者による協力委員の方々、総勢64名に参加。ご協力をいただきました。

参加者全員にカイロが配られ、柗校長先生や内山PTA会長の挨拶の後、4つのグループに分かれてパトロール開始。市役所周辺、相武台前駅周辺、緑ヶ丘3丁目・さつき周辺、明王・緑ヶ丘5丁目周辺をパトロールしていきましました。年末の忙しい中、たくさんの方々にご参加いただき、誠にありがとうございました。事前準備をしてくださった担当の地区委員の方々にも感謝です。

地域交流協議会の皆様 いつもありがとうございます♪

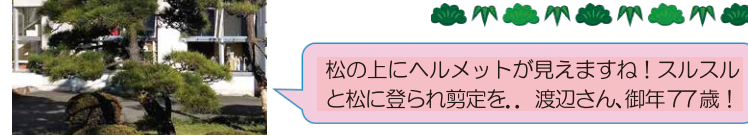


左より後列：田中会長・渡辺さん・柗校長 前列：前田さん・森谷さん

門松の材料
・松：相模野小学校より
・稲わら・いな穂：入谷小学校より
・竹：会長の田中家より
・梅と千両(米い実)：座間中敷地より

～子どもたちの健康と座間中学校の発展を願って～

縁起物の門松は2014年12月より毎年寄贈され職員玄関に飾られるようになりました。当時会長の森谷さんが発案、用務員をされていた渡辺さんが心を込めて作ってくださっています。この門松の稲わらは稲作をしている入谷小さんから、松は相模野小さんからいただき、2つの小学校の温かいご協力のもと出来上がります。植木の手入れ、芝生の管理、パンキの塗り替えと座間中学校のために特技を生かし活動をしてくださっている地域交流協議会の皆様ありがとうございます。改めて地域の大切な中学校であり、多くの方々に子ども達が見守られ支えられていることに感謝いたします。



松の上にヘルメットが見えますね！スルスルと松に登られ剪定を、渡辺さん、御年77歳！

今年度は東京2020オリンピックの開催、それに伴うコロナウイルスの水際対策と世界的に挑戦と不安そして平和への願いが交差する激動の年となりました。世界各地で気候変動の影響が如実に現れ、SDGsに象徴される環境問題・社会的格差・多様性に対する改善への取り組みも加速し、子どもたちの未来にとって、大きな転換点の年となったと感じています。転換点に立たされているのは、子どもたちだけではありません。世界的に情報を共有し、共感の輪を広げ、文化・歴史・人種を越えて未来の地球を担う子どもたちを、これからは地域住民が一丸となつて協働し、支え合い、卒業後は新たな地域の担い手として迎えることが求められています。

地区委員会

昨年引き続き先行きが見えない中での活動でした。まず全体的に集まる回数を減らし、その分内容を詰めるようにしました。行事の開催や規模は直前までわからず、過去の資料を確認しながら準備を進めていきましたが、残念ながら座間キャンパトロールと青少年年末パトロールは昨年同様の開催となり、大きな問題もなく終えることができました。協力してくださった沢山の方々、各担当の委員さん、一年間ありがとうございました。

成人委員会

今年度、成人教育委員会は「コロナ禍でも楽しく学べるひとときを」をテーマに、校内講座では、中学生の親御さん向けの性教育講座「思春期の心とからだ」、校外講座では、地元常福寺での「坐禅体験」の開催を計画していましたが、密を避けて全体での集まりを減らし、代わりにLINEを使ってやり取りをしながらメンバーで準備を進めてきました。しかし緊急事態宣言を受け、十分な感染対策が取れない可能性があることを考え、講座を中止しました。このコロナ禍の中、保護者の皆さんがどのような考えをお持ちなのかを知りたいと考え、全員に向けたアンケートを実施。その結果と今年度の反省点をまとめ、来年度の委員に引き継ぎたいと思います。

学年委員会

学年委員会はPTA参加企画の発案・実施等様々な活動があります。しかし、今年度はコロナ禍のため、行事が中止になることが多く、例年のような活動を行うことができませんでした。毎月開催している定例会も密になることを避けるため、事前に資料を作成し、短時間で終了するように工夫しました。参加人数も三役と担当者のみに減らし、参加できない委員ともLINEを活用し、共通認識が常にできるような環境を作りしました。そのため、臨機応変な対応ができ、委員同士も各々の進行状況がわかり、同じ目標に向かうことができました。制服リユース活動等、次年度にも引き継いでいきたいと思っています。

委員会活動を支えてくださった皆様、温かく見守ってくださった皆様、ありがとうございました！

生徒会役員選挙 12月16日

選管のお仕事～公平・公正な選挙のために～



選出された新生徒会メンバー

令和4年度の生徒会役員選挙が12月16日に実施されました。各クラスから1名選出される選挙管理委員の仕事内容を深掘りしました♪

選挙管理委員会の仕事

役員選挙計画作成・告示・立候補受付・選挙公報の作成・選挙グッズ準備・選挙運動の管理・立会演説会の運営・投票用紙の管理・投票の運営・開票・結果の公示など。

特に大変だったと声が多かったのが「候補者のクラス回り」。訪問クラスの選管が演説時の司会進行・タイムキーパー・質疑応答の選別をおこないました。

選管のお仕事はいかがでしたか？

人前で話しをする事が恥ずかしいと思っていたので、チャレンジしてみました。皆の前で話すこと、積極的に活動する事ができて良かったです。(1年女子) / 初めてで不安だったけれど、応援者・立候補者ともこの学校を良くしようとする皆さんと選管含め関わって協力でき良かった。(2年女子) / 選挙に身近に関われて良かった。市議選挙にもとても関心をもてた。(3年男子)

子どもたちの輝かしい未来へ向けて
PTA会長 内山 浩司

令和3年度PTA活動を振り返って ～新たな試み、活動形態に期待を～

緊急事態宣言が8月2日発令、再延長され9月30日まで続いた。そのような状況でおこなわれた委員会活動、そして工夫とは？

学年委員会はPTA参加企画の発案・実施等様々な活動があります。しかし、今年度はコロナ禍のため、行事が中止になることが多く、例年のような活動を行うことができませんでした。毎月開催している定例会も密になることを避けるため、事前に資料を作成し、短時間で終了するように工夫しました。参加人数も三役と担当者のみに減らし、参加できない委員ともLINEを活用し、共通認識が常にできるような環境を作りしました。そのため、臨機応変な対応ができ、委員同士も各々の進行状況がわかり、同じ目標に向かうことができました。制服リユース活動等、次年度にも引き継いでいきたいと思っています。

委員会活動を支えてくださった皆様、温かく見守ってくださった皆様、ありがとうございました！